

E.背の筋

- 構成する筋群は何か？
- 浅背筋の停止は？
- 固有背筋を定義すると？
- 脊柱起立筋とは？
- ㇿ (肩凝り) (ぎっくり腰) (腰痛)
- 練習問題 (6) 筋学 (1)

F.上肢の筋

- 筋群は？ (4大分類、8小分類)
- **deltoid** の拮抗筋は？
- **shoulder joint** の運動に関与できる筋は？
- **biceps brachii** の機能は、**elbow joint** の屈曲と、もう一つは？
- 腕橈骨筋の作用は？
- 前腕の回旋に関与する関節と筋は？
- 手首の前面のスジは何？
- 手背にあるスジは何？
- 母指の付け根にある2本のスジは何？
- 母指の運動の種類？ (伸展・屈曲、外転・内転、対立)
- ㇿ (五十肩 = 肩関節周囲炎 frozen shoulder) (肩関節脱臼) (腱鞘炎)
- ㇿ (鷲手 claw hand ・下垂手 drop hand ・猿手 ape hand とは？)

G.下肢の筋

- 筋群は？ (4大分類、11小分類)
- 牛のヒレは、何という筋？
- 筋裂孔・血管裂孔とは？
- **gluteus maximus** の拮抗筋は？
- 大殿筋、大きいのはヒトだけ。
- **gluteus medius** の拮抗筋は？
- **quadriceps femoris** の拮抗筋は？
- 大腿三角とは？
- 下腿三頭筋の拮抗筋は？
- 長腓骨筋の拮抗筋は？
- ㇿ (殿筋注射の位置) (トレンデレンブルク徴候)
- ㇿ (大腿ヘルニア) (膝蓋腱反射、アキレス腱反射)
- ㇿ (正座によるシビレは何？ = 腓骨神経麻痺 → 下垂足 foot drop、鶏歩)

I.筋学のまとめ

- 抗重力筋とは何か？
- 咀嚼運動に関与する筋(or筋群)？
- 呼吸運動に関与する筋 (or筋群)？
- 体幹の運動に関与する筋 (or筋群)？
- 壁側腹膜によって裏打ちされている筋 (or筋群) を列挙しなさい。
- 練習問題 (7) 筋学 (2)

非常に多い誤答例

- × くび (首) → 頸 or 頸 neck
- × 関節 → 関節 (synovial) joint
- × 肋骨 → 肋骨 rib or ribs [costa or costae], 鋤骨 vomer
- × 座骨 → 坐骨 ischium
- × 腋下 → 腋窩 axilla
- × internal pterygoid → medial pterygoid (内側翼突筋)
- × external pterygoid → lateral pterygoid (外側翼突筋)
- × 大後頭隆起 → 外後頭隆起 external occipital protuberance
- × sternocleidmastoid → sternocleidomastoid
- × lumber → lumbar
- × arm を腕と和訳 → arm 上腕
- × うで(腕) → 上腕 または 上肢
- × (口)候頭 → 喉頭 larynx
- × sholder → shoulder
- × public bone → pubic bone = pubis (恥骨)

よく見られる類似表現の誤答例

- 骨端軟骨 epiphyseal cartilage と関節軟骨 articular cartilage
→教科書の説明図を参照
- 基本構造 basic/common sturcture と特殊構造 specific/individual structure
→関節の基本構造、椎骨の基本構造は頻出問題
- 頭蓋 cranium/skull と頭蓋骨 bones of cranium
→頭蓋は23個の頭蓋骨から構成される
- 頭蓋冠 calvaria と脳頭蓋 neurocranium
→頭蓋の後上方が脳頭蓋 - 頭蓋腔の周囲の骨格 - それ以外の下前方が顔面頭蓋(咀嚼器・嗅覚器・視覚器などを含む)
→脳頭蓋を眉間と外後頭隆起を通る面(≒水平面)で切断したとき、上の部分が頭蓋冠 - 下の脳頭蓋の残りと顔面頭蓋を合わせて頭蓋底という
- 脊柱 vertebral column と椎骨 vertebra と脊椎 spine
→脊柱は成人では26個の椎骨から構成される、子供では33個(尾椎を4個)からなる
→脊椎は解剖学用語ではない、臨床医学や動物学では脊椎が脊柱や椎骨の意味で使われることがある
- median と medial → median は正中、medial は内側
- 脊髓 spinal cord と脊髄神経 spinal nerve
→脊髄神経は脊髄から出る
- 胸腔 thoracic cavity と胸郭 thorax/thoracic skeleton
→胸郭の内部空間を胸腔という
- 関節 synovial joint/articulation と連結 junction/joint
→滑膜性の(可動性)連結を関節という
- 回外 supination と外反 eversion と外旋 lateral rotation
→細長い体部の長軸まわりの回転を回旋 rotation という
→対性体部(四肢に属する)の回旋には2種類あり、前面が外側に向かう向きの回旋を外旋 lateral rotation、内側に向かう回旋を内旋 medial rotation という
→前腕の外旋を回外 supination という
→足の小趾側を挙げる回旋を外反 eversion という - これは前腕の回内 pronation に相当する回旋である
- 外側 lateral と外方 external、内側 medial と内方 internal
→解剖学実習で、外側をそとがわ、内側をうちがわと読んでいる限り、この区別が明確になっていないと自覚すべきだ
→左右対称で、左半身 or 右半身にのみ適用可能なのが lateral/medial である
→内・外 or 内方・外方は、対称性に無関係で、内部か外部 or 深いか浅いに対して適用される
- 骨盤 pelvis と下肢帯 pelvic girdle
→下肢の最も近位が下肢帯 - 下肢の付け根にあたる - 寛骨(腸骨・坐骨・恥骨)からなる
→左右の下肢帯と仙骨・尾骨によって構成される骨格が骨盤
- 上肢 upper limb/extremity と上肢帯 pectoral/shoulder girdle
→上肢の最も近位が上肢帯 - 上肢の付け根にあたる - 肩甲骨と鎖骨からなる
- 咽頭 pharynx と喉頭 larynx
→気道(鼻 - 咽頭 - 喉頭 - 気管 - 気管支 - 細気管支 - 肺胞管)は呼吸器系の基本事項
- 腹膜 peritoneum と会陰 perineum
→会陰の上面(骨盤腔の下面)は腹膜で被われている

体部・位置・運動に関するQ&A ⇒ http://1kai.dokkyomed.ac.jp/etc/locomo/loco_g21a.htm

上肢の筋

体部筋群	数	図	部位	支配神経	筋数	主な筋	→停止(主な作用)	N5	N6
上肢	[8]			腕神経叢の枝			→自由上肢骨格(上肢の運動)	400	398
(7) ①上肢帯筋	7.1	肩甲骨	外側上後	腋窩神経 肩甲上神経 肩甲上神経 腋窩神経 肩甲下神経 肩甲下神経	6	(=肩甲筋) a deltoid b 棘上筋 c 棘下筋 d 小円筋 e 大円筋 f 肩甲下筋	→三角筋粗面(humerus)(上腕の外転)□ →三角筋粗面(humerus)(上腕の外転)□ →三角筋粗面(humerus)(上腕の外転)□ →三角筋粗面(humerus)(上腕の外転)□ →三角筋粗面(humerus)(上腕の外転)□ →三角筋粗面(humerus)(上腕の外転)□	411 413 413 414 414 414	409 411 411 413 413 413
②上腕屈筋	7.2a	上腕前	筋皮神経	3		(上腕筋外側部は橈骨神経分布) g biceps brachii h 上腕筋 i 烏口腕筋	→橈骨粗面(radius)(前腕の屈曲・回外)□ →尺骨粗面(ulna)(前腕の屈曲) →尺骨粗面(ulna)(前腕の屈曲)	419 419 419	417 417 417
③上腕伸筋	7.2b	上腕後	橈骨神経	2		j triceps brachii k 肘筋	→肘頭(ulna)(前腕の伸展)□ →肘頭(ulna)(前腕の伸展)□	420 420	418 418
④前腕屈筋	7.3a	前腕前	正中神経 (尺骨神経) (+尺骨神経)	8		l 円回内筋 m 橈側手根屈筋 n 長掌筋 o 尺側手根屈筋 p flexor digitorum superficialis q flexor digitorum profundus r 長母指屈筋 s 方形回内筋	→radius(回内)□ □ □ →中節骨 →末節骨 →末節骨 →radius(回内)	434 430 430 430 431 431 431 428	432 428 428 428 429 429 429 426
⑤前腕伸筋	7.3b	前腕外側 後	橈骨神経	11		t 腕橈骨筋 u 長橈側手根伸筋 v 短橈側手根伸筋 w extensor digitorum x 小指伸筋 y 尺側手根伸筋 z 回外筋 A 長母指外転筋 B 長母指伸筋 C 短母指伸筋 D 示指伸筋	→radius(肘の屈曲)□ →指背腱膜(中節骨・末節骨)□ →指背腱膜(中節骨・末節骨)□ →radius(回外) (タバチエール)□ (タバチエール)□ →radius(回外)	434 432 432 429 432 432 428 429 429 455, 457 429	432 430 430 427 430 430 426 427 427 454, 456 427
⑥母指球筋	7.4a1	手掌	正中神経 正中神経+尺骨神経 正中神経 尺骨神経	4		E 短母指外転筋 F 短母指屈筋 G 母指対立筋 H 母指内転筋	□ □ □ □	454 454 453 453	453 453 452 452
⑦小指球筋	7.4a3	手掌	尺骨神経	4		I 短掌筋 J 小指外転筋 K 短小指屈筋 L 小指対立筋	□ □ □ □	447 434 453 453	446 432 452 452
⑧中手筋	7.4a2	手掌	尺骨神経 尺骨神経+正中神経 尺骨神経	2		M 虫様筋(第1~第4) N 骨間筋(背側・掌側)	→指背腱膜(MP・屈、PIP/DIP:伸)□ →基節骨(指の外転・内転)□	451~ 453	448~ 452

[8]

40

上肢の神経麻痺 (肘より近位で損傷の場合)

- | | | |
|----------|---|-------------------|
| ① 橈骨神経麻痺 | 前腕伸筋の麻痺 → 回外不可、指の伸展不可 | (垂手)
drop hand |
| ② 正中神経麻痺 | 前腕屈筋(橈側)・母指球筋(一部)の麻痺 → 示指・中指の屈曲不可、母指の対立不可 | (猿手)
ape hand |
| ③ 尺骨神経麻痺 | 骨間筋、虫様筋(尺側)の麻痺 → 薬[環]指・小指のMP関節の過伸展とPIP・DIP関節の屈曲 | (鷲手)
claw hand |

下肢の筋

体部	筋群	[数]	図	部位	支配神経筋数	主な筋	→停止(主な作用)	N5	N6
下肢		[12]				腰神経叢と仙骨神経叢の枝	→自由下肢骨格(下肢の運動)	469	468
(8)	①下肢帯筋			寛骨		(=寛骨筋)			
	内寛骨筋	8.1a		内面	腰神経叢	1	a iliopsoas →小転子(femur)(大腿[hip joint]の屈曲) 腸骨筋・大腰筋・小腰筋	484	483
	外寛骨筋	8.1b		外面	仙骨神経叢	8	b gluteus maximus →殿筋粗面(femur)(大腿[hip joint]の伸展) □ c gluteus medius →大転子(femur)(大腿[hip joint]の外転) □ d 小殿筋 e 梨状筋 →大転子(femur)(大腿[hip joint]の外旋) f 内閉鎖筋 g 双子筋 h 大腿方形筋 i 大腿筋膜張筋	482	481
(大腿)	②大腿伸筋	8.2b		前	大腿神経	2	j 縫工筋 k quadriceps femoris →脛骨粗面(tibia)(下腿[knee joint]の伸展) □ 大腿直筋・内側広筋・外側広筋・中間広筋	480	479
	③大腿内転筋	8.2c		内側	閉鎖神経	6	(恥骨筋は大腿神経支配) l 恥骨筋 m 長内転筋 n 薄筋 o 短内転筋 p adductor magnus →粗線(femur)(大腿[hip joint]の内転) q 外閉鎖筋	480	479
	④大腿屈筋	8.2a		後	坐骨神経 坐骨神経 脛骨神経 脛骨神経	3	r biceps femoris →腓骨頭(fibula)(下腿[knee joint]の屈曲) □ s 半腱様筋 →脛骨(□) t 半膜様筋 →脛骨	482	481
(下腿)	⑤下腿伸筋	8.3b		前	深腓骨神経	4	u tibialis anterior →第一中足骨(足[ankle joint]の背屈;内反) □ v 長母趾伸筋 w 長趾伸筋 x 第3腓骨筋 →第五中足骨(長趾伸筋から独立;外反)	507	507
	⑥腓骨筋	8.3c		外側	浅腓骨神経	2	y fibularis longus →第一中足骨(足[距骨下関節]の外反) z 短腓骨筋	509	506
	⑦下腿屈筋	8.3a		後	脛骨神経	6	A triceps surae →□踵骨腱→□踵骨(足[ankle joint]の底屈) B gastrocnemius 二頭筋(外側頭・内側頭) □ C soleus D 膝窩筋 E 足底筋 F 後脛骨筋 G 長母趾屈筋 H 長趾屈筋	504	503
(足)	⑧足背筋	8.4b		足背	深腓骨神経	2	I 短母趾伸筋 J 短趾伸筋	507	507
	⑨母趾球筋	8.4a1		足底	脛骨神経	3	K 母趾外転筋 L 短母趾屈筋 M 母趾内転筋	521	520
	⑩小趾球筋	8.4a3		足底	脛骨神経	3	N 小趾外転筋 O 短小趾屈筋 P 小趾対立筋	521	520
	⑪中足筋	8.4a2		足底	脛骨神経	4	Q 短趾屈筋 R 足底方形筋 S 虫様筋(第1～第4) T 骨間筋(背側・底側)	521	520
								522	521
								522	521
								525	524